

この通信は、横田高校魅力化プロジェクトに関わる活動を、地域の方、中学生、高校生、保護者の方に向けてお知らせするものです。毎月1回発行致します。

よここく yokokou

第4号

文責 魅力化コーディネーター
本宮 理恵

平成27年度より新カリキュラムに移行します！ なりたい自分を見つける教育プログラム<後半>

来年度より横田高校は選択コース制が導入されます。2年生から総合コース、進学コースの2つのコースに分かれ、4クラス展開となります。それぞれが希望の進路を叶えるために、横田高校で体験するキャリア教育プログラムを今回は紹介します。

キミチャレ！「若手社会人と考える、Myキャリア」



職場インターンシップ



だんだんカンパニー



ジャム製造



タブレット端末利用★奥出雲で生きる人を取材！



横田高校の生徒は就職希望から進学希望まで非常に幅広いです。生徒一人ひとりのニーズを把握しながら、生徒の夢を支えるような教育活動を、学校組織全体で展開していきたいと考えています。

下の図は、横田高校が取り組む、キャリア教育や地域連携プログラムの一例です。2年生総合コースの生徒が取り組む、だんだんカンパニーはもちろんのこと、1年全クラス対象の奥出雲で生きる人々の想いを受け継ぐ「奥出雲学」や、若手社会人の講師が働くことや進路選択について生徒と座談会形式で語る「キミチャレ」を実施します。また、2・3年生の進学コースの生徒を対象に、現役大学生が大学生活や受験勉強のアドバイスをする「ホームカミングデー」など、自分の地域や進路について考える様々な機会を提供しています。

横田高校では、毎年卒業生に、進路先満足度のアンケートを実施しています。平成25年の卒業生の結果は、就職、進学ともに、83%と非常に高い結果がでています。(平成24年度は81%)もちろん、就職、進学先の魅力もありますが、生徒が1人1人、自分らしい進路をみつけ、努力した結果だと考えています。来年度から始まるコース制や豊富な教育プログラムも、みなさんが自らの進路を切り開ききっかけにして欲しいと願っています。

豊富なキャリア教育プログラム

1年生

キミチャレ！「若手社会人と考える、Myキャリア」

米国高校生との異文化交流

タブレット端末利用★奥出雲で生きる人を取材！

2年生

だんだんカンパニー
ジャム&仁多米の製造・東京販売

地元&東京！の企業見学

職場インターンシップ

ホームカミングデー
現役大学生と語る会

3年生

小論文・面接指導

みるみる力がつく個別添削指導

※年度によって若干の変更があります。

「奥出雲学」取材協力の御礼

11月11日(水) 三成・横田市街地で1年生92人が、事業所24店舗にインタビュー取材を行いました。今年度の奥出雲学では、インタビューをもとに店の魅力を伝えるポスター及び記事を1月末までに作成します。詳細は次号以降にお知らせします。事業所のみなさま、ご協力ありがとうございました！

いいね！ 200件達成！

横田高校魅力化プロジェクト

Facebookで発信中！

私が高校生のころ、職員室は先生に注意をされる場所という印象でした。ひざ上スカート、ルーズソックスが流行った時代で、職員室に入る前に、トイレでわざわざ普通の靴下に履きかえ、スカートの丈を長くして、職員室に入った記憶があります。

いま、コーディネーターとして進路指導員に机を置いていますが、よく目にするのは、怒られている姿よりも、生徒が先生に相談している姿。横田高校は、先生と生徒の距離が近くていいなあと感じています。そう思うと、自分の高校時代はあまりうまく先生に相談ができなかったなあ。特に悪いことをしていないですが、なんだか職員室は落ちつかないから、要件を済ませて早く退出したい。けれども、一番大きかったのは、自分の心の中の悩みが見えなかったり、それを言葉に出来なかったり、先生に何を相談していいかわからなかったのかもしれない。

あれから十数年。思春期はあっという間に過去のものとなり、一児の母となった今は、不器用な高校生がともて微笑ましく思えます。高校生のみんな、悩むのが人生だ！

(もとみや)